

平成25年度被災地における方言の活性化支援事業の採択について

文化庁では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、被災や避難に伴い消滅の危機にあると考えられる被災地域の方言について、「東日本大震災からの復興の基本方針」（平成23年7月29日）において「『地域のたから』である文化財や歴史資料の修理・修復を進めるとともに、伝統行事や方言の再興等を支援する。」と明記されていることを受けて、被災地域の方言の保存・継承の取組や方言の力を活用した復興の取組を支援することにより、被災地域の方言の再興及び地域コミュニティの再生に寄与することを目的とした「被災地における方言の活性化支援事業」を行っています。

平成25年度の本事業については、下記の9企画を採択することとなりました。

団体名（所在地）	企画名
学校法人弘前学院 弘前学院大学 （青森県弘前市）	発信！ 方言の魅力 体験する青森県の方言
国立大学法人 岩手大学 （岩手県盛岡市）	三陸の声を次世代に残そう プロジェクト
国立大学法人 東北大学 （宮城県仙台市）	被災地方言の保存・継承の ための方言会話の記録と公開
国立大学法人 福島大学 （福島県福島市）	福島県内被災地方言情報の web 発信
国立大学法人 茨城大学 （茨城県水戸市）	方言がつなぐ地域と暮らし・ 方言で語り継ぐ震災の記憶 ～被災地方言の保存・継承と 学びの取り組み～
有限会社 ひとみ座 （神奈川県川崎市）	子どものための舞台フェスティバル 人形劇団ひとみ座 「かもとりごんべえ」 「 <small>じゅげむ</small> 寿限無」
有限会社 弘前劇場 （青森県青森市）	方言を主体にした演劇公演 「 <small>そうめん</small> 素麺」
シェイクスピア・カンパニー （宮城県仙台市）	『新・リア王』 被災地を巡る旅
株式会社 クリーク・アンド・リバー社 （東京都千代田区）	Web 上での動画公開と 方言ワークショップ開催に よる被災地方言の活性化